

施策評価調書(1)

評価対象年度 令和5年度

めざす姿	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”
施策名	4 魅力ある農業の振興
施策関係課	(経済部)農政課・グリーンセンター／(農業委員会事務局)農業委員会事務局

●施策の基本方針(目標)
<p>歴史と伝統を誇る植木を中心とする花きや野菜といった本市の農産物(生産地)のブランド力向上と販路拡大を図るとともに、首都圏で貴重な農地を保全する仕組みをつくることで、都市農業の振興につなげていきます。</p>

●目標指標							
指標①	名称	この施策の推進が図られていると感じる人の割合(市民意識調査:Ⅲ-4)				単位	%
	目標値	現状値を上回る(令和7年度)		現状値	49.9(令和2年度)	指標の種別	成果
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実績値	49.500	47.200	47.400	0.000		
指標②	名称	市内総生産額(農業)				単位	百万円
	目標値	県内市町村における伸び率を上回る(令和7年度)		現状値	1,516(平成29年度)	指標の種別	成果
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実績値	1,373.000	782.000	716.000	0.000		
指標③	名称	市民農園区画数				単位	区画
	目標値	951(令和7年度)		現状値	741(令和元年度)	指標の種別	成果
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実績値	820.000	918.000	873.000	0.000		
指標④	名称					単位	
	目標値			現状値		指標の種別	
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実績値						
指標⑤	名称					単位	
	目標値			現状値		指標の種別	
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	実績値						

	(単位:千円)	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度計画額
事業額	事業費	320,406	354,328	378,276	414,119	414,056
	概算人件費	120,317	118,426	150,811	156,006	154,386
	総事業費	440,723	472,754	529,087	570,125	568,442

*前年度に「完了」「休止」「廃止」となった事業額についても合算されています。

総合評価	評価結果	単位施策ごとの評価結果			総合評価の区分
	B	単位施策① 49	単位施策② 52	単位施策③	結果(平均値)が55以上:A 結果(平均値)が50以上55未満:B 結果(平均値)が40以上50未満:C 結果(平均値)が40未満:D
	(前回評価結果)	単位施策④	単位施策⑤	結果(平均値)	
	B			50.5	

施策評価調書(2)

評価対象年度	令和5年度
--------	-------

施策を構成する実施計画事業の状況

(単位:千円)

単位施策名 ① 都市農業の振興								
事業名称	担当課	令和3年度 事業費 (決算額)	令和4年度 事業費 (決算額)	令和5年度 事業費 (決算額)	令和6年度 事業費 (予算額)	令和7年度 事業費 (計画額)	令和5年度の 総評価	令和6年度の 実施方向性
		概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
農政審議会経費	経済部	382	344	293	461	461	48	現状維持で実施
	農政課	5,925	4,620	3,160	4,860	4,860		
農業改良普及事業	経済部	3,165	4,756	4,795	5,500	5,500	54	現状維持で実施
	農政課	5,530	4,235	6,320	7,290	7,290		
農業施設設置助成事業	経済部	0	0	0	700	700	39	現状維持で実施
	農政課	1,975	1,925	2,370	1,620	1,620		
農業経営改善事業	経済部	54	17	37	71	71	46	現状維持で実施
	農政課	2,370	2,310	1,975	2,835	2,835		
園芸振興事業	経済部	1,036	5,199	5,323	5,700	5,700	54	現状維持で実施
	農政課	2,370	2,310	2,370	2,430	2,430		
川口緑化センター指定管理者管理運営費	経済部	145,477	144,936	147,556	160,923	160,923	50	現状維持で実施
	農政課	1,975	1,925	2,212	2,430	2,430		
植物取引センター指定管理者管理運営費	経済部	22,025	22,463	20,751	21,031	21,031	46	現状維持で実施
	農政課	1,580	1,540	1,817	1,863	1,863		
明日の農業担い手育成塾事業	経済部	—	1,881	5,918	4,970	4,970	50	現状維持で実施
	農政課	—	3,080	4,345	4,050	4,050		
地域計画策定事業	経済部	—	—	327	63	—	40	現状維持で実施
	農政課	—	—	1,738	1,620	—		
農業金融対策事業	経済部	2	2	2	42	42	48	現状維持で実施
	農政課	2,370	2,310	2,765	1,620	1,620		
グリーンセンター施設運営費	経済部	27,557	36,086	39,075	37,029	37,029	54	現状維持で実施
	グリーンセンター	1,659	1,617	1,659	1,701	1,701		
イベント広報事業	経済部	2,068	2,033	2,025	6,111	6,111	54	現状維持で実施
	グリーンセンター	31,600	30,800	31,600	32,400	32,400		
わんぱく広場遊園事業	経済部	41,628	43,599	48,196	51,982	51,982	44	現状維持で実施
	グリーンセンター	11,850	11,550	11,850	12,150	12,150		
植物園花木展示事業	経済部	71,694	87,637	92,078	105,006	105,006	50	現状維持で実施
	グリーンセンター	39,500	38,500	63,200	64,800	64,800		
農地基本台帳管理費	農業委員会事務局	1,705	1,497	1,738	1,945	1,945	54	現状維持で実施
	農業委員会事務局	3,555	3,465	4,108	3,240	3,240		
農政関係広報事業	農業委員会事務局	166	168	240	381	381	52	現状維持で実施
	農業委員会事務局	1,738	1,694	1,817	1,377	1,377		

単位施策名 ② 都市農地の保全								
事業名称	担当課	令和3年度 事業費 (決算額)	令和4年度 事業費 (決算額)	令和5年度 事業費 (決算額)	令和6年度 事業費 (予算額)	令和7年度 事業費 (計画額)	令和5年度の 総評価	令和6年度の 実施方向性
		概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
地域農業活性化事業	経済部	3,416	3,626	9,796	12,000	12,000	54	現状維持で実施
	農政課	5,135	5,390	5,135	7,290	7,290		
農業体験事業	経済部	31	84	126	204	204	50	現状維持で実施
	農政課	1,185	1,155	2,370	2,430	2,430		

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和5年度

事業名称	農政審議会経費			担当	経済部 農政課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	0482599020	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	53	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口市農政審議会条例、川口市農政審議会規則				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	農業振興に関する諸施策の計画的な推進を図る。	農政審議会を開催し、農業情勢の共有を図り、農業行政の推進について、意見交換等を行うもの。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	農政審議会の開催	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の改正について意見を聴取し構想に盛り込んだ。 川口農業ブランド制度に係る第三者評価組織として、制度運用及びブランド申請農産物に対し意見聴取を行い、当該ブランド制度の精査・拡充をはじめとした農業振興施策を展開した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別					
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	実績値・達成状況							
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別					
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	実績値・達成状況							

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	2 目	2 細目	1 細々目	農政審議会経費					
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度				
予算額(A)	572	728		570		461		461				
決算額(B)=(C)+(D)	382	344		293								
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0				
	一般財源(D)	382		293		461						
概算人件費(E)	5,925	4,620		3,160		4,860		4,860				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.75	0.00	0.60	0.00	0.40	0.00	0.60	0.00	0.60	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	6,307	4,964		3,453		5,321		5,321				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	13 /15	効率性	期待どりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行わなかった			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
48 /60	川口農業ブランド制度をはじめとした農業振興に関する諸施策の計画的な推進を図るため、引き続き農政審議会において必要な調査及び審査を行う。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	農業改良普及事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	13	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口市補助金等交付規則、農業改良普及事業交付金交付要綱				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業者及び農業関係団体	市民等、農業者及び農業関係団体	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	都市化の進展に伴う生産環境の変化や急速に発達した情報化時代に対応するため、農業生産及び経営技術の向上並びに意欲ある農業後継者の育成を推進し、都市農業経営の確立及び発展を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 川口市花の文化展開催事業に対する支援 特産農業推奨事業に対する支援 農業後継者育成事業に対する支援 農産物産地化モデル事業に対する支援 	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果[定性的評価]	
	農業者及び農業関係団体が実施する事業に対して交付金を交付した。	農業生産・経営技術の向上及び都市農業経営の確立・発展に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	川口市花の文化展来場者数			指標・目標値の説明(算定式)	過去の実績を考慮(令和3年度からは前回実績値と同程度を目標値とする)				
	単位	人	指標の種別	結果		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況	753.00	未達成	1,662.00	達成	1,707.00	達成			
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	3 目	1 細目	3 細々目	農業改良普及事業					
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度				
予算額(A)	5,600	5,600		5,600		5,500		5,500				
決算額(B)=(C)+(D)	3,165	4,756		4,795								
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0				
	一般財源(D)	3,165	4,756		4,795		5,500					
概算人件費(E)	5,530	4,235		6,320		7,290		7,290				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.70	0.00	0.55	0.00	0.80	0.00	0.90	0.00	0.90	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	8,695		8,991		11,115		12,790		12,790			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市民との必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	ニーズに合った事業内容の検討並びに農業者及び農業関係団体に対して制度の周知を図る。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	農業施設設置助成事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	12	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口市補助金等交付規則、農業施設設置助成事業助成金交付要綱、農業施設設置助成事業助成金交付基準				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業者及び農業法人等	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	都市化の進展による農業経営環境の変化に対処するため、営農意欲のある農業者等が、農業施設の設置によって、経営の改善及び近代化の推進など集約的で付加価値の高い農業の振興を図る。	農業近代化資金の融資を受けて農業施設を設置する農業者等に対し、事業費の15%を助成する。	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	申請がなかったため未実施。	農業者等の経済的な負担を軽減し、経営の改善及び近代化の推進等に資するためHP等で制度の周知を図ったが、申請がなかった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	4 目	1 細目	2 細々目	農業施設設置助成事業					
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度					
予算額(A)	750	750		750		700	700					
決算額(B)=(C)+(D)	0	0		0		0	0					
財源※	特定財源(C)	0		0		0	0					
	一般財源(D)	0		0		0	700					
概算人件費(E)	1,975	1,925		2,370		1,620	1,620					
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.25	0.00	0.25	0.00	0.30	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	1,975	1,925		2,370		2,320	2,320					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	低かった	9 /15	効率性	期待どおりの成果	期待以下	9 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	不明	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	12 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	足りなかった	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
39 /60	設備投資により農業経営の改善及び近代化を図ろうとする農業者の負担軽減のために必要な事業であるが、平成22年度以降申請がないため、周知方法を拡充するとともに、ニーズに合った事業内容を検討する。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和5年度

事業名称	農業経営改善事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	11	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興					
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち義務的なもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	認定農業者、認定新規就農者(農業経営基盤強化促進法に基づき、市等が農業経営改善計画又は青年等就農計画を認定した農業者)及びその他の農業者	認定農業者、認定新規就農者(農業経営基盤強化促進法に基づき、市等が農業経営改善計画又は青年等就農計画を認定した農業者)及びその他の農業者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	農業経営基盤強化促進法に基づき市が策定した基本構想に示された効率的かつ安定的な農業経営体を目指して、自らの農業経営を改善しようとする意欲及び能力のある農業者を育成及び支援する。	埼玉県職員及び農協職員の参画のもと、農業経営改善計画等の認定を行うとともに、農業経営の向上などを目的とした研修会を開催する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	・農業経営改善計画の認定 ・農業経営改善研修会の開催	自らの農業経営を改善しようとする意欲及び能力のある農業者の育成につながった。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	農業経営改善研修会参加者数			指標・目標値の説明(算定式)	認定農業者数の3分の1				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況	6.00 未達成		11.00 未達成		14.00 未達成				0.00
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	2 目	3 細目	1 細々目	農業経営改善事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	65	70		70		71		71		
決算額(B)=(C)+(D)	54	17		37						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	54		17		37		71		71
概算人件費(E)	2,370		2,310		1,975		2,835		2,835	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.30	0.00	0.30	0.00	0.25	0.00	0.35	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	2,424		2,327		2,012		2,906		2,906	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	低かった	5 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
46 /60	令和2年4月からの制度改正により、営農地によって認定農業者の申請先が細分化されたため、県等の認定庁と連携を取りながら、円滑に事務の執行ができるようにする必要がある。特に、認定期間の更新を迎える認定農業者に対しては、制度周知を含め、計画的に再認定に係る事務を進める。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	園芸振興事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	13	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口市補助金等交付規則、園芸振興事業交付金交付要綱				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業関係団体	市民等及び農業関係団体	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	産地間競争の激化による価格競争や生産・流通機構の変化等に伴う厳しい農業経営環境に対応するため、農業関係団体の生産及び販売体制の近代化並びに販路拡張を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 川口市安行の花・緑と物産展示即売会開催事業に対する支援 並木元町公園花植木市開催事業に対する支援 展示・即売会参加事業に対する支援 展覧会等参加事業に対する支援 	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	農業関係団体が実施する事業に対して、交付金を交付した。	植木を中心とする花きの生産及び販売体制の近代化並びに販路拡張を図るとともに、特産園芸の普及宣伝に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	安行の花・緑と物産展示即売会来場者数			指標・目標値の説明(算定式)	過去の実績を考慮(令和3年度からは前回実績値と同程度を目標値とする)				
	単位	人	指標の種別	結果		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況	0.00		6,286.00		達成		15,300.00		0.00
指標②	名称	並木元町公園花植木市来場者数			指標・目標値の説明(算定式)	過去の実績を考慮(令和3年度からは前回実績値と同程度を目標値とする)				
	単位	人	指標の種別	結果		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況	4,820.00		3,548.00		未達成		3,600.00		0.00

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6款	1項	3目	1細目	2細々目	園芸振興事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	1,048	5,700		5,700		5,700		5,700		
決算額(B)=(C)+(D)	1,036	5,199		5,323						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	1,036		5,199		5,323		5,700		
概算人件費(E)	2,370		2,310		2,370		2,430		2,430	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	3,406		7,509		7,693		8,130		8,130	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	ニーズに合った事業内容の検討及び農業関係団体に対して制度の周知を図る。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	川口緑化センター指定管理者管理運営費			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	0482599020	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	18	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口緑化センター設置及び管理条例、同施行規則				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	公益財団法人川口緑化センター	市民及び農業者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	指定管理者により川口緑化センターを管理運営することで、植木を中心とする花き等、本市の特産農業の振興を図り、豊かな自然環境の保全及び地域社会の発展に寄与する。	指定管理者により川口緑化センターの管理運営を行う。 ・特産農業の振興に関する業務(講習会及び体験事業等の実施並びに情報収集及び情報提供等) ・川口緑化センターの利用許可に関する業務 ・川口緑化センターの施設及び設備の維持管理に関する業務	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	指定管理者による管理運営 ・各種講習会、園芸相談及び展示会等の実施 ・会議室等の貸与 ・施設の維持管理及び軽易な修繕 ・物品販売	緑化団体と連携している公益財団法人川口緑化センターが指定管理者となることにより、効果的で効率的な施設運営がなされ、特産農業の振興及び地域社会の発展に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	3 目	2 細目	3 細々目	川口緑化センター指定管理者管理運営費				
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度				
予算額(A)	145,477	144,936		147,556		160,923	160,923				
決算額(B)=(C)+(D)	145,477	144,936		147,556							
財源※	特定財源(C)	8,094	7,818		0		8,320				
	一般財源(D)	137,383	137,118		147,556		152,603				
概算人件費(E)		1,975	1,925		2,212		2,430	2,430			
従事職員人数(人)		常勤	再任用	0.25	0.00	0.25	0.00	0.28	0.00	0.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		147,452		146,861		149,768		163,353		163,353	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	低かった	9 /15	効率性	期待どりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
50 /60	施設の長寿命化のための修繕計画を策定し令和4年度より実施しているが、予算の制約が大きく最低限の実行にとどまっているため、計画の見直しが必要である。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和5年度

事業名称	植物取引センター指定管理者管理運営費			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	0482599020	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	24	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口市営植物取引センター設置及び管理条例、同施行規則				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	指定管理	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)		
	公益財団法人川口緑化センター		市民及び農業者		
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)		
	指定管理者により川口市営植物取引センターを管理運営することで、植木を中心とする花きの生産及び流通の円滑化並びにこれらの取引の適正化を促進するとともに、特産農業の振興を図る。		指定管理者により川口市営植物取引センターの管理運営を行う。 ・花きの生産及び流通に関する情報の収集、分析及び提供 ・川口市営植物取引センターの施設及び設備の利用に関すること。		
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】		
	指定管理者による管理運営 ・植木等の生産及び流通に関する情報の収集、分析及び提供 ・施設の利用許可 ・施設の維持管理及び軽易な修繕		緑化団体と連携している公益財団法人川口緑化センターが指定管理者となることにより、効果的で効率的な施設運営がなされ、花きの生産及び流通の円滑化並びにこれらの取引の適正化が促進され、特産農業の振興が図られた。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	3 目	2 細目	5 細々目	植物取引センター指定管理者管理運営費				
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度				
予算額(A)	22,025	22,463		20,751		21,031	21,031				
決算額(B)=(C)+(D)	22,025	22,463		20,751							
財源※	特定財源(C)	6,777	6,697		0		6,774				
	一般財源(D)	15,248	15,766		20,751		14,257				
概算人件費(E)	1,580	1,540		1,817		1,863	1,863				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.20	0.00	0.20	0.00	0.23	0.00	0.23	0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	23,605	24,003		22,568		22,894	22,894				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	11 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
46 /60	施設の老朽化が激しく今後の施設のあり方を考える必要がある。引き続き、川口緑化センターも含めた周辺整備計画を検討していく。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和5年度

事業名称	明日の農業担い手育成成熟事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	令和	4	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	一部委託	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民		同左		
事業の概要	事業の目的(何のために)		事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	市を実施主体、農協等を構成員とする「明日の農業担い手育成成熟」を設置し、自立農業経営を目指す新規就農希望者を塾生として受け入れ、当該塾生が確実に就農できるよう支援することにより、農業の担い手の確保・育成を図ることを目的とする。		一定の農業技術を有する新規就農希望者を塾生として受け入れ、研修指導員を配置したうえで、研修用農地において、実践研修(2年程度)を実施する。必要な資材費等に対する支援を行うとともに、卒業後の就農用農地の情報提供や営農のための相談・研修等の支援を併せて実施する。なお、実践研修が開始されるまでは、研修用農地の維持管理を行う。		
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		事業の成果【定性的評価】		
	<ul style="list-style-type: none"> ・明日の農業担い手育成成熟の運営会議を開催し、塾生の認定をした。 ・制度の周知・広報 ・草刈り等、研修用農地の維持管理 		<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ・HP等により制度の周知・広報を積極的に行った。 ・研修用農地の適切な維持管理を行った。 ・塾生の認定を行い、研修を開始した。 		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別						
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別						
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6款	1項	3目	3細目	3細々目	明日の農業担い手育成成熟事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	0	3,383		6,368		4,970		4,970		
決算額(B)=(C)+(D)	0	1,881		5,918						
財源※	特定財源(C)	0		0		52				
	一般財源(D)	1,881		5,918		4,918				
概算人件費(E)	0		3,080		4,345		4,050		4,050	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.00	0.00	0.40	0.00	0.55	0.00	0.50	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	0		4,961		10,263		9,020		9,020	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	13 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	検討した			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
50 /60	塾生の就農を支援するため研修指導員を配置し、研修用農地で実践研修を実施する。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	地域計画策定事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	0482599020	新規・継続	新規

1 事業期間・根拠等

事業期間	令和 5 年度 ~ 令和 6 年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法、同施行令、同施行規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち義務的なもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業者及び市民等	農業者及び市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	今後農業分野においては、従事者の高齢化や人口減少の本格化により農業者の減少や耕作放棄地が拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念されるため、農地が利用されやすくなるよう農地の集約化等に向けた取組を行う。	農地の集約化等を図るため、地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画を定め、それを実現すべく地域内外から農地の受け手を幅広く確保しつつ、農地バンク等を活用した農地の集約化等を進める。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	目標地図の素案の作成を農業委員会に依頼し、当該素案をもとに農業者等との話し合いを行った。	地域の農地の利活用の方向性が確認できた。また、令和6年度末までに作成をする地域計画の道筋を立てることができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別					
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	実績値・達成状況							
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別					
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	実績値・達成状況							

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	3 目	4 細目	1 細々目	地域計画策定事業					
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度					
予算額(A)	0	0		832		63	0					
決算額(B)=(C)+(D)	0	0		327								
財源※	特定財源(C)	0		0		52	0					
	一般財源(D)	0		327		11	0					
概算人件費(E)	0		0		1,738	1,620	0					
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	0		0		2,065	1,683	0					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	11 /15	効率性	期待どりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	7 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	11 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行わなかった	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
40 /60	令和6年度末までの事業であるため、計画策定の周知を図り、制度の趣旨を理解してもらい、将来の農業の地域の担い手に計画策定に協力してもらう。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	完了

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	農業金融対策事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	59	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	農業近代化資金融通法、埼玉県農業経営改善関係資金基本要綱、埼玉県農業近代化資金取扱要領、川口市補助金等交付規則、川口市農業近代化資金利子補給に関する条例、施行規則、取扱要綱 等				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業者及び農業法人等	農業者及び農業法人等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	農業経営の安定化、近代化及び生産の増強を図る。	農業者等が、農業経営の改善のために資金を借り入れた場合に、利子の一部を補給する。	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	令和3年度新規借入分の利子に対して補給を行った。	農業者等の経済的負担が軽減され、経営の安定に資するとともに、農業意欲の向上を図った。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	4 目	1 細目	3 細々目	農業金融対策事業					
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度					
予算額(A)	40	43		42		42	42					
決算額(B)=(C)+(D)	2	2		2		2	2					
財源※	特定財源(C)	0	0		0		0	0				
	一般財源(D)	2	2		2		42	42				
概算人件費(E)	2,370	2,310		2,765		1,620	1,620					
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.30	0.00	0.30	0.00	0.35	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	2,372	2,312		2,767		1,662	1,662					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	どちらともいえない	11 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	どちらともいえない	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
48 /60	農業者の高齢化等により設備投資が抑制されているが、今後はニーズを把握し、事業活用・必要性を含め検討する。	翌年度 現状維持で実施 翌々年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	グリーンセンター施設運営費			担当	経済部 グリーンセンター	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	281-2319	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	42	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	グリーンセンターの円滑な施設運営を図ることで入園者の利便性を高めるもの。	円滑な施設運営のための適正な業務委託の実施及び当該委託の監督・指導 施設運営に必要な物品の借上げ及び購入	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	入園券印刷ロール紙及びフィールドアスレチック利用券の印刷 駐車場警備委託並びにフィールドアスレチック遊具管理委託及び点検委託の実施 自動券売機及びトレーラーボックス借上げ	円滑な施設運営を図ることができ、入園者の利便性を高めることができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	5 目	3 細目	1 細々目	グリーンセンター施設運営費				
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度				
予算額(A)	27,579	36,822		39,279		37,029	37,029				
決算額(B)=(C)+(D)	27,557	36,086		39,075							
財源※	特定財源(C)	14,250	26,328		22,656		24,232				
	一般財源(D)	13,307	9,758		16,419		12,797				
概算人件費(E)		1,659	1,617		1,659		1,701	1,701			
従事職員人数(人)		常勤	再任用	0.21	0.00	0.21	0.00	0.21	0.00	0.21	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		29,216	37,703		40,734		38,730	38,730			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	業務委託に係る人件費は年々上昇しており、今後、予算の削減に伴う人員削減等が起こると、サービスや安全性の低下が懸念される。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	イベント広報事業			担当	経済部 グリーンセンター	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	281-2319	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	43	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市民への緑と憩いの場を提供し、心身の健康増進に資するとともに、当センターの集客増を図り、本市の知名度を向上させる。	イベント開催 園芸教室	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	イベント開催 桜草展・菊花展・椿展等 園芸教室 花の寄せ植え・柑橘類の育て方・盆栽の寄せ植え 林間教室 カブト虫を育てよう	入園者に憩いの場や家族等とのふれあいの場を提供し、心身の健康増進に資することができた。 園芸・林間教室では、多種多様な植物等への興味や関心を促し知識を広めることができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6款	1項	5目	3細目	2細々目	イベント広報事業				
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度				
予算額(A)	2,091	2,091		2,091		6,111	6,111				
決算額(B)=(C)+(D)	2,068	2,033		2,025							
財源※	特定財源(C)	1,538	2,025		2,025		3,075				
	一般財源(D)	530	8		0		3,036				
概算人件費(E)		31,600	30,800		31,600		32,400	32,400			
従事職員人数(人)		常勤	再任用	4.00	0.00	4.00	0.00	4.00	0.00	4.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		33,668	32,833		33,625		38,511	38,511			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	13 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	子どもを含めた若者世代が植物に興味や関心を持つことができるイベントを開催できるよう、市民(入園者)のニーズを的確に捉えたイベントの研究・検討を行う。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	わんぱく広場遊園事業			担当	経済部 グリーンセンター	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	281-2319	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	60	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口市立グリーンセンター設置及び管理条例				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	わんぱく広場の施設維持及び管理運営を行う	ミニ鉄道の保守運行管理 わんぱく広場の清掃、樹木、芝生等の管理及び遊具の安全な使用に関する指導等 わんぱく広場の施設の維持管理	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	わんぱく広場の施設修繕 ミニ鉄道の保守管理 ミニ鉄道車両の買替	安全・安心な施設維持及び管理運営ができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	5 目	3 細目	3 細々目	わんぱく広場遊園事業				
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度				
予算額(A)	42,092	44,001		48,465		51,982	51,982				
決算額(B)=(C)+(D)	41,628	43,599		48,196							
財源※	特定財源(C)	37,864	39,028		34,671		41,984				
	一般財源(D)	3,764	4,571		13,525		9,998				
概算人件費(E)	11,850	11,550		11,850		12,150	12,150				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	1.50	0.00	1.50	0.00	1.50	0.00	1.50	0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	53,478	55,149		60,046		64,132	64,132				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	不明	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	9 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	不明	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
44 /60	施設等の老朽化が顕著であり、小規模修繕等では対応できないことが多くなっている。人気施設であるミニ鉄道は、今後、大規模修繕が必要になることから、活性化基本計画を受け、整備・改修時期を検討し、適正な更新・修繕を実施していく。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	植物園花木展示事業			担当	経済部 グリーンセンター	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	281-2319	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	42	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	川口市立グリーンセンター設置及び管理条例				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	季節の植栽・展示を行い緑化意識の高揚を図る。	花木等の栽培管理及び企画展示 園芸、造園及び緑化等の相談及び啓発 樹木管理等に係る委託業務の指導、監督	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	園内の樹木・芝生・花壇等の維持管理 園芸相談やガイドツアーの実施 樹木管理委託等の業務設計・指導・監督等	入園者へ四季折々の植物展示や適切な植栽管理等を行うことができ、 緑化意識の高揚および緑化知識の向上を図ることができた。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	5 目	3 細目	4 細々目	植物園花木展示事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度			
予算額(A)	73,257	88,258		94,595		105,006	105,006			
決算額(B)=(C)+(D)	71,694	87,637		92,078						
財源※	特定財源(C)	16,768	19,202		28,736		31,812			
	一般財源(D)	54,926	68,435		63,342		73,194			
概算人件費(E)	39,500	38,500		63,200		64,800	64,800			
従事職員人数(人)	常勤	再任用	5.00	0.00	5.00	0.00	8.00	0.00	8.00	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	111,194	126,137		155,278		169,806	169,806			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	13 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	11 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	不明	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
50 /60	入園者に対して、更なる緑化啓発の向上を図るため、時代に合った展示方法等を行う必要がある。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	農地基本台帳管理費			担当	農業委員会事務局	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	258-1110(10330)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	15	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等	農地法第52条の2に備え、整備するもの				

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち義務的なもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等のうち農地所有者	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	農地の状況、農家世帯の情報及び農家の経営状況等を電子データ化し、農地関係事務及び証明書発行事務の効率化を図る。	農地基本台帳システムの保守並びに最新の住基情報及び固定資産情報のデータ異動・更新処理を行う。	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	農地基本台帳システムの保守並びに最新の住基情報及び固定資産情報のデータ異動の更新処理を行った。また、事業対象者への調査表の郵送及び回収を行った。	農地基本台帳システムを最新データに更新し、農地基本台帳整備に係る調査をはじめとする農地関係事務及び証明書発行事務を適正に行うことが出来た。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	1 目	2 細目	2 細々目	農地基本台帳管理費					
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度					
予算額(A)	2,014	1,602		1,932		1,945	1,945					
決算額(B)=(C)+(D)	1,705	1,497		1,738								
財源※	特定財源(C)	0		0		0	0					
	一般財源(D)	1,705	1,497		1,738		1,945	1,945				
概算人件費(E)	3,555	3,465		4,108		3,240	3,240					
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.45	0.00	0.45	0.00	0.52	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	5,260	4,962		5,846		5,185	5,185					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
54 /60	農地基本台帳整備に係る調査をはじめとする農地関係事務及び証明書発行事務の執行にあたり、当該システムの情報は必要であるため、引き続き情報の更新及び整理を確実に行う必要がある。また、国が提供する農業委員会サポートシステムの運用が一層進むと見込まれ、一元化が望まれるが課題も存在するため、継続的な検討が必要である。	翌年度 現状維持で実施 翌々年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	農政関係広報事業			担当	農業委員会事務局 農業委員会事務局	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	258-1110(10330)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	51	年度	～	年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-① 都市農業の振興				
根拠法令等					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	市民等	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	市内の農政及び農地に関する情報について、各農家及び関係機関に提供するとともに、市民の農の理解を促進する。	農業だよりを発行し農家の世帯を中心に配布し、農業委員会や農政に関する情報を提供する。	
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果【定性的評価】	
	令和5年度は2回発行した。9月号は新たに任命された農業委員の紹介や下限面積の廃止などに関する記事を掲載し、1月号は「緑と大地の豊年まつり」や新規就農者の紹介などに関する記事を掲載し、各農家へ配付及び関係機関へ設置することで情報提供した。	各農家及び関係機関に、現在の農業委員会及び農業、農地に関する事項について周知することが出来た。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	1 目	2 細目	3 細々目	農政関係広報事業					
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度				
予算額(A)	207	183		268		381		381				
決算額(B)=(C)+(D)	166	168		240								
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0				
	一般財源(D)	166		168		240		381				
概算人件費(E)	1,738	1,694		1,817		1,377		1,377				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.22	0.00	0.22	0.00	0.23	0.00	0.17	0.00	0.17	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	1,904	1,862		2,057		1,758		1,758				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市民との必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	検討した			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
52 /60	各農家に必要な情報提供の手段として必要であり、市民の農の理解促進のため、今後の掲載内容について画一的にならないよう工夫や情報収集が必要となる。	翌年度 現状維持で実施 翌々年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	地域農業活性化事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	12	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-② 都市農地の保全					
根拠法令等	川口市補助金等交付規則、地域農業活性化事業交付金交付要綱					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	農業関係団体等	市民等及び農業関係団体等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	農業者間の連帯及び農業関係団体等の活性化を促進し、加えて地域住民との協調の上に立った農業の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・農業関係団体が主催する研修及び調査等に対する支援 ・農業祭開催事業及び緑と大地の豊年まつり開催事業に対する支援 ・農業協同組合が実施する市民農園の開設及び運営管理に対する支援 ・農業関係団体等が行うブランド化事業に対する支援 	
当該年度の実施内容及び成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	事業の成果[定性的評価]	
	農業関係団体等が実施する事業に対して、交付金を交付した。	地場産業である緑化産業の活性化を図るとともに、特産農産物の普及及び販売促進に寄与した。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	緑と大地の豊年まつり来場者数			指標・目標値の説明(算定式)	前回実績値と同程度				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況	0.00		0.00		26,744.00		達成		
指標②	名称	市民農園区画数			指標・目標値の説明(算定式)	第5次川口市総合計画後期基本計画目標指標(令和3年度から)				
	単位	区画	指標の種別	結果						
	目標値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度
	実績値・達成状況	877.00		未達成		921.00		未達成		921.00

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	6 款	1 項	4 目	1 細目	1 細々目	地域農業活性化事業			
年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
予算額(A)	4,763	5,034		10,923		12,000		12,000		
決算額(B)=(C)+(D)	3,416	3,626		9,796						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	3,416		3,626		9,796		12,000		
概算人件費(E)	5,135		5,390		5,135		7,290		7,290	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.65	0.00	0.70	0.00	0.65	0.00	0.90	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	8,551		9,016		14,931		19,290		19,290	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 /15	効率性	期待どりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	13 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
54 /60	ニーズに合った事業内容を検討及び農業関係団体に対して制度の周知を図る。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和5年度

事業名称	農業体験事業			担当	経済部 農政課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	259-7249	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	20	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切に“地域の魅力と誇りを育むまち”-4 魅力ある農業の振興-② 都市農地の保全					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	直営		
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)			受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民等			市民等		
事業の概要	事業の目的(何のために)			事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	市民の農への理解を促進するため、農業の初心者等で家庭菜園を楽しみたい方を対象に野菜づくりの知識とコツを学ぶ講座を開催する。			・家庭菜園講習会の開催		
当該年度の 実施内容及び 成果	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)			事業の成果【定性的評価】		
	野菜の育て方等について学ぶ子ども向けの講座を開催 令和5年7月30日(日)①10:30～ ②11:30～ 10組20人 家庭菜園の基礎について学ぶ講習会を開催 第1回 令和5年9月3日(日)10:00～12:00 27人 第2回 令和6年2月4日(日)10:00～12:00 28人			都市住民の生活に潤いを与えるとともに、農ある暮らしの促進に寄与した。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称			指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								
指標②	名称			指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位	指標の種別			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値								
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計		6款	1項	2目	4細目	1細々目	農業体験事業		
年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
予算額(A)	72		139		191		204		204	
決算額(B)=(C)+(D)	31		84		126					
財源※	特定財源(C)	15		28		0		60		
	一般財源(D)	16		56		126		144		
概算人件費(E)	1,185		1,155		2,370		2,430		2,430	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.15	0.00	0.15	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	1,216		1,239		2,496		2,634		2,634	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	13 /15	効率性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
有効性	コストに対する成果	高かった	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策		今後の実施方向性	
50 /60	市民の都市農業への理解促進と農ある暮らしを推進するため、参加者のニーズにあった講義内容及び開催場所を検討する。		翌年度	現状維持で実施
			翌々年度	現状維持で実施